



わくわく俱楽部

江口グループ

第127号

平成30年2月発行



自分自身のメンタルを上げるチャンス。

江口グループ 代表取締役社長 江口 充

今月も江口グループわくわく俱楽部のニュースレターを読んで頂きありがとうございます。今年は久しぶりにまとまった雪が降りましたね。1月は除雪が大忙しで道路や駐車場の除雪で除雪チームの出動が久しぶりにたくさんありました。ここ数年はほとんど除雪が無かったので大忙しの1月でした。2月もまだまだ降るかもしれません。急な雪には気を付けてくださいね!!さて、2月は冬期オリンピックが開催されます。僕の注目はやっぱりフィギュアスケートの羽生結弦選手です。ケガでずっと大会に出てないので不安はあるようですが、やっぱり金メダルを期待してしまいます。感動の金メダルを楽しみにしています。

今月は中谷彰宏さんの『メンタルが強くなる60のルーティン』という本をご紹介したいと思います。

メントルを強くしたいと思うなら、マナーをよくすることです。たとえば、クルマを運転していて窓からタバコを捨てる人は、眉間にシワが寄って、不機嫌な顔をしています。もともと不機嫌でイライラしている人が、クルマの窓からタバコを捨てるのではありません。窓からタバコを捨てるというマナーの悪いことをするから、不機嫌になるのです。新幹線で黙ってリクライニングシートをいきなり倒してくる人も、不機嫌な顔をしています。うしろの人が不機嫌になるのは当たり前です。原因は行動の側にあります。感情がもとで行動が起こるのではなく、行動がもとで感情が湧いてくるのです。お弁当を食べている最中、前の人があきなりシートを倒したためにお茶が倒れた時、その人の行動は2通りに分かれます。

①前の人には仕返しができず、うしろの人に仕返しをする。

②前の人には文句を言うかわりに、うしろの人に超感じよく「すみません、椅子を倒していいですか」と言う。そうすると、突然、感じの悪い人の次にあらわれた神様のような人になります。前の人のおかげで自分が神様になれるのです。「うしろの人に仕返しをする」はメンタルが下がり

ます。マナーの悪い人に感染してしまうのです。「超感じよく言う」はメンタルが上がります。この時、「なんだ前のヤツ」と、ムツとしないことです。ムツとする人は視野が狭いのです。ふだんから負のオーラを出している人とかかわり合わないことです。

た だし、会社の中では接する人を選べません。上司が怒鳴った時は、いきなりリクライニングシートを倒してくる人と同じです。その時にムツとして、自分が勝てる相手に怒りをぶつけると、自分のメンタルはもっと下がります。上司にいきなりリクライニングシートを倒された時は、「チャンスボールが来た」と思えばいいのです。うしろの人に感じよく「すみません、椅子を倒していいですか」とキムタクのような顔で言うと、自分のメンタルが上がります。メンタルが下がるような事態が起った時は、メンタルを上げるチャンスなのです。

嫌 なことがあつたら、自分に『ありがとう』といい、また、いいことがあつたら、『感謝します』というといい」と、五日市剛さんは言います。嫌なことやツライことがあつたときは、ついイライラしてグチや泣き言や文句といったマイナスの言葉が出てしまいます。すると、マイナスの言葉がまたマイナスを呼び寄せ、悪循環になってしまいます。その負の連鎖を断ち切る言葉が、「ありがとう」なんだそうです。誰かに嫌なことをされた時も同じです。嫌なことをされたから、そのウップン晴らしに自分より弱い立場の者にそれをぶつける。それが負の連鎖となるそうです。しかし、「ありがとう」と同じで、嫌なことをされたら、反対に、他の人には超絶いい感じで接すると、それが自分のメンタルやパフォーマンスを上げることになるのだそうです。嫌なことをされたときは、「メンタルを上げるチャンス」と捉えてみる。メンタルを上げる言葉と行動の実践を重ねたいなと思います。ただ大変難しいことですが…(笑)



4代目の江口グループ現場だより

土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆さんのご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^)/

日本

7年ぶりの大雪にびっくり！久しぶりに除雪が大変な1月でした～

1月11日の日中から降り出した雪は、12日の早朝には小松市街地で50cm近く積もる7年ぶりの大雪となりました。久しぶりの大雪ということで、大変だった皆さんが多いのではないかでしょうか。江口グループは江口組の除雪チームが12日の未明から3日間昼夜問わずに除雪をがんばりました！市道、県道そして駐車場とフル稼働で動きました。いろんな方から駐車場を除雪して欲しいという連絡もあったのですが、全て回り切れずにお断りさせて頂いたことも何件かありました。本当はお困りごとを解決するために行ってあげたいところだったのですが、どうしても除雪を回る能力に限りがあるために、お力になることができずに申し訳ございました。江口組だけじゃなく、市内の他の建設会社の方にお聞きしたら、わが社同様に3日間はぶつ続けて除雪をしていたそうです。急な大雪は大変でした。でも大変だったけど、雪で子どもたちは大喜びだったり、スキー場は大賑わいだったり、雪で真っ白になった街並みがキレイだったりと大変なことはかりじやなく、いいこともあるもんだなと除雪が落ち着いてそう思いました。

会社の駐車場も雪でいっぱい



休みなく動いた除雪車



雪化粧した小松駅前の夜景



カッコイイマシンが入り、推進工事が始まりました！！

小松市遊泉寺町で行っています県水の工事。古い水道管を新しく設置しなおす工事です。この現場は近くを仏大寺川が流れています。この川を水道管が横切らなくてはいけません。そのために、川の下に推進工法という工法を使い、水道管を設置していきます。写真のマシンがモグラのように穴を掘り、水道管を設置します。先日、現場にマシンが搬入されて、マシンのお清めが終わりよいよ推進工事が始まりました。この現場周辺の地盤を岩盤層が多く、掘り進めるのに土と違い時間がかかるそうで、一日に2m弱ほどしか進むことができません。毎日少しづつこのマシンが土の中を進んで、無事に到達立坑というゴール地点に到着することを願っています。発信する前は、こんなキレイな姿のマシンですが、土の中を掘り進み、ゴールした時にはどんな姿になってるか。興味津々です。



担当:畠地翔葉



お神酒と塩でお清めしました

江口組の2人が成人式を迎えるました～！！



工事部の松原小亜美



工事部の畠地翔葉

1月は成人式がありました。江口組にも成人を迎えた若者が2人います。畠地翔葉君と松原小亜美さん。同じ高校卒の2人なんで、いつも仲のいい2人です。2人とも社会人になってもうすぐ2年が経ちます。ここまでくるのには多くの人にお世話になってきたと思います。感謝の気持ちを持ち、お世話になった人たちに成長した姿をこれからどんどん見せてあげられる大人になって欲しいなと思います。

安宅公園で四阿の建設工事を行っています。

海からの風がすごい
現場です！



現場担当:中田さやか

安宅の関跡がある安宅公園で四阿を建設しています。四阿(あずまや)とは、屋根を四方にふきおろし、壁がなく柱だけの小屋で、庭園などに休憩所として設けているところがあります。雪が積もる中、除雪しながら作業を進めています。この公園は安宅住吉神社の裏側にあり、弁慶、義経、富樫の像があり小松市の観光スポットの一つです。安宅ビューテラスもただいま改装中で、四阿も完成し新しくなる安宅公園がこれから楽しみです。四阿の工事は3月末に完成予定。安宅の海からの風や波、そして雪に負ることなく、ステキな四阿が完成できるように、力を合わせてがんばります！！



基礎工事中です

大雪の中でも除雪をしながら現場の工事は進んでいます。

1月11日からの大雪で、除雪が忙しかった江口グループですが工事現場は頑張って仕事をしています。いろいろな方から「雪降って、現場ストップやろ～」という声をいくつもいただきました。雪が沢山積もった日はさすがに作業はできませんでしたが、その日から現場の除雪を開始し、除雪が終わり次第作業にとりかかっています。しばらくは除雪→作業→除雪→作業…の繰り返しでした。

3月に工事が終わる予定の現場が多くあります。だからこの時期に工事がストップするというのは、本当に痛いことです。北陸の冬は天候が悪いです。この天候の悪さと共に工事を進めているのです。現場のみんなは寒さにも雪にも負けずがんばっています！



梯川の白江町付近の現場



雪の中のユンボはカッコいい

北陸新幹線小松駅周辺工事は2.6kmの区間にわたり進んでいます

江口組がJVで工事を進めている北陸新幹線の小松駅周辺の工事は、これまで用地買収などの関係で飛び飛びに工事を進めていましたが、2月に入ると園町付近から幸町までの約2.6kmの工事区間が一つにつながります。近隣の方にはご迷惑をおかけしていますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願ひします。



小松市園町付近の現場



小松市幸町付近の現場



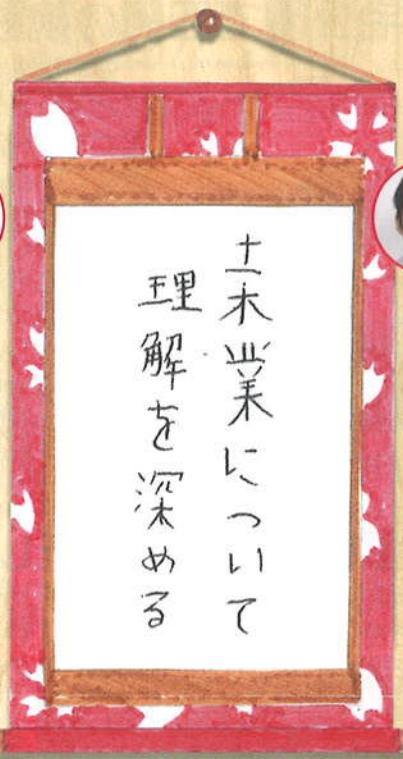
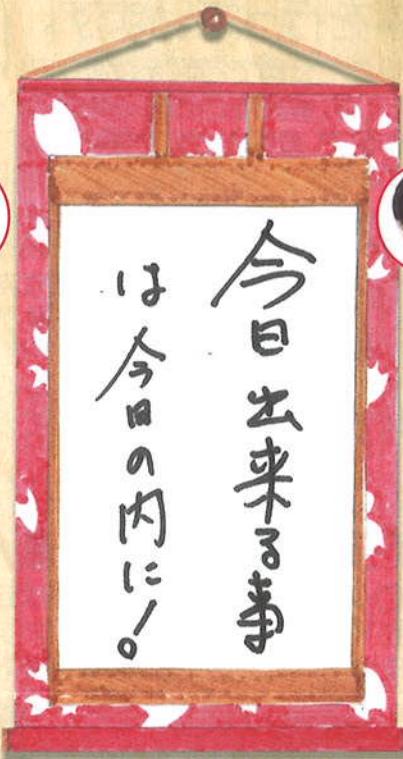
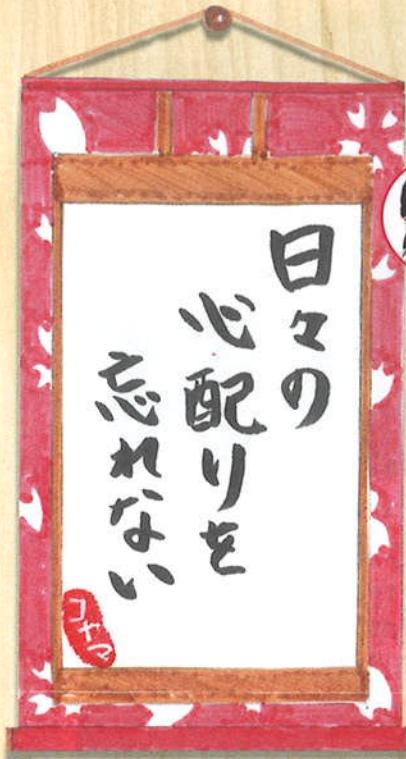
小松駅周辺の現場

現場監督の仕事を体験できるインターンシップを開催します！！

江口組が開催する大学3年生の皆さんを対象に行うインターンシップのお知らせです。ドローン、3Dスキャナー…いつも見ている建設現場は、とってもハイテクなんです。じゃあ、実際にその中はどうなっているのか？中の人たちはどんな思いで働いているのか？を知って貰えい、それによって建設現場を見る目が少しでも変わって貰えたら、私たちはとても嬉しいなって思います。もちろん、見学するだけじゃなく、測量や写真撮影等にも挑戦してもらいます。自分の新しい才能に目覚めるかも！そして後日、工事が終わり、地図に載った際には、「あそこの工事、自分も手がけたよ！」と自慢してくださいね。「石川の街を造る1日」を共にする仲間、募集します。2月末までの間の平日もしくは2月第1,3土曜日で都合のいい日、希望日を連絡ください。連絡は、電話は、平日8時～17時まで0761-24-1311担当の松本まで電話をお願いします。メールは、soumu@eguchi-group.co.jpまで「インターンシップ希望です」とメールを送ってください。



夏のインターンシップの様子



スタッフ通信

こんにちは! まだ寒い日が続きますが、
身体に気をつけてください。
今月もスタッフの一年の抱負 Part2 です。

池田 理恵 クリエイション江口

中野 宏昭 工事部

高木 優也 工事部

何事にも心をこめて努めます

2018

誠心誠意

軽快に動ける

健康な体づくり

失敗を恐れずチャレンジする

お店を紹介、
みんなに
知りたいこと、
ご意見・ご感想などが
ございましたら
ご連絡下さい!



発行元
EGUCHI
江口グループ
株式会社 江口組
小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311(代)